

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	地域・都市計画	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		3年次	選択	13100801	
担当教員	森田 哲夫	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	月曜日	4時限
授業の教育目的・目標	都市機能の充実や更新は、社会基盤整備の重要な課題のひとつである。この課題を解決するためには、都市の歴史や構成をはじめ法的側面、近年の社会経済状況などに関する幅広い知識が必要である。本講義では、都市計画の仕組み、近年の課題を踏まえた問題・課題、都市計画策定のための手法の基礎について幅広く修得する。				
学科の学習・教育目標との関係	(2-d) 地域社会や技術分野において問題を発見するための着眼点をもっている。				
キーワード	都市計画法、都市施設、市街地開発事業、都市環境、市民参加				
授業の概要	本授業では、次の3つのテーマに分け、地域・都市計画について広く学修する。都市計画の仕組みでは、都市計画法に基づき計画の基本的な仕組みを解説する。都市施設・面整備については、都市施設の計画方法、市街地開発事業、地区計画等を解説する、都市の環境については、環境負荷の削減、高齢社会における計画のあり方等を解説する。				
授業の計画	第01回：	地域・都市計画概説			
	第02回：	地域・都市計画の歴史			
	第03回：	都市計画の仕組み(1)：全国計画・上位計画、都市計画の理念・区域・内容			
	第04回：	都市計画の仕組み(2)：整開保、区域区分、地域地区			
	第05回：	都市計画の仕組み(3)：用途地域、その他地域地区			
	第06回：	都市計画の仕組み(4)：都市計画のプロセス			
	第07回：	都市施設・面整備(1)：緑地・公園、供給および処理施設			
	第08回：	都市施設・面整備(2)：市街地開発事業			
	第09回：	都市施設・面整備(3)：地区計画等			
	第10回：	都市施設・面整備(4)：大規模開発地区の交通計画			
	第11回：	都市の環境(1)：環境負荷の現状と目標			
	第12回：	都市の環境(2)：都市圏構造と環境負荷			
	第13回：	都市の環境(3)：都市防災と対策			
	第14回：	都市の環境(4)：地域防災力、環境影響評価			
	第15回：	まとめ			
受講条件・関連科目	特になし				
授業方法	講義を中心とする 自己学習のためのレポートを課す				
テキスト・参考書	プリントを配布する 【参考書】石井・湯沢編著：地域・都市計画総論、鹿島出版会				
成績評価	・試験(70%) ・レポート(30%) ・その他 注意事項()				
履修上の注意	特になし				